

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年11月21日(2019.11.21)

【公開番号】特開2019-48220(P2019-48220A)

【公開日】平成31年3月28日(2019.3.28)

【年通号数】公開・登録公報2019-012

【出願番号】特願2018-245615(P2018-245615)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和1年10月8日(2019.10.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定条件の成立により遊技者に有利な特別遊技を実行するか否かを判定する特別遊技判定手段と、

前記特別遊技判定手段による判定結果に基づいて、図柄を変動させた後に当該判定結果を示す態様で停止表示させる図柄表示手段と、

音を出力する音出力手段と、

画像を表示する画像表示手段と、

を備え、

前記画像表示手段は、前記図柄の変動開始後の所定期間において所定画像を表示し、

前記音出力手段は、前記所定期間ににおいて音を抑制した状態を維持し、

前記画像表示手段は、前記所定期間が終了するとともに、文字画像を1つずつ順に表示する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

上記の目的を達成する本発明は、次のような遊技機として実現される。この遊技機(例えば、パチンコ遊技機100)は、所定条件の成立により遊技者に有利な特別遊技を実行するか否かを判定する特別遊技判定手段(例えば、遊技制御部200)と、前記特別遊技判定手段による判定結果に基づいて、図柄を変動させた後に当該判定結果を示す態様で停止表示させる図柄表示手段(例えば、遊技制御部200)と、音を出力する音出力手段(例えば、スピーカ156)と、画像を表示する画像表示手段(例えば、画像表示部114)と、を備え、前記画像表示手段は、前記図柄の変動開始後の所定期間において所定画像を表示し、前記音出力手段は、前記所定期間ににおいて音を抑制した状態を維持し、前記画像表示手段は、前記所定期間が終了するとともに、文字画像を1つずつ順に表示することを特徴とする。